

越前市の魅力を全国にPR **越前市ふるさと大使**

ふるさと大使の皆さんから、その活動やふるさとへの思いを込めたメッセージをいただいています。

第3回は、漫画家「池上遼一」さんです。

— 越前市との関わりや思い出は？

小学生の頃、夏休みには毎日のように日野川で泳ぎました。
まだ、現在のようなコンクリートの堤防のない時代でした。
泳ぎ疲れて帰る途中、蒸気機関車の運転手が手を振ってくれた事を思い出します。

— 越前市の魅力はどんなところですか？

私の父が鍛冶屋だったので、鉄の塊が美しい刃物に仕上げられていく工程に伝統美を感じます。
さらに、寺社が多く、路地に入るとタイムスリップしたような気持ちになり、門前町独特の魅力にあふれています。

— 市民の皆さんへのメッセージ

私は中学を卒業すると、すぐに越前を離れる事になったため、旧武生地区の街が印象に残っています。
上総社から下総社に通じる大通りの中央に松並木があり、その間を小川が流れていた、あの頃の美しい風景が忘れられません。やはり、歴史を感じさせるものは失いたくないものです。

ふるさと大使 no.04



いけがみ りょういち

池上 遼一 さん

越前市出身、漫画家。

『HEAT-灼熱-』で、第47回小学館漫画賞を受賞。絵柄の写実性・人体のデッサン力に定評がある。
市には、2009菊人形ポスターデザインを提供。